

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 美術館管理運営費(環境整備分)

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

岐阜県美術館 総務部 管理調整係 電話番号：058-271-1313

E-mail : c21801@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 69,437千円 (前年度予算額) 9,952千円

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳						
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債
前年度	9,952	0	0	0	0	0	0	0
要求額	69,437	0	0	0	0	0	0	69,437
決定額								

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・美術館機能維持のため令和元年度のリニューアル工事の実施により発生した有害物質や粉塵等への対策として全面的にフィルター交換が行われ、定期的に交換が必要である。令和6年度は「展示室」系統のフィルター一式の交換を実施する。
- ・直流電源装置(蓄電池)はH23.3.11に竣工されており、令和6年度に耐用年数に差し掛かる。直流電源装置(蓄電池)は非常時管内の電力を一時的に賄うための設備であり、美術品の保管に欠かせないものである。月例点検において不調が見られるため早急に更新を行う必要がある。
- ・展示室内の照明は、令和元年度及び令和2年度調達によりLED化が完了したが、一般貸出(有料)、ぎふ美術展、青少年美術展等に使用している展示室4については、LED化が行われていない。

現在展示室4で使用されている蛍光灯は平成29年(2015年)に生産を終了している。また、現在使用しているハロゲン電球では、照射熱による被照射物への熱の影響等があることから、早急にLED化を行う必要がある。

壁紙も汚れており、貼り替えをすべきであるが、令和6年度は既に貸し出し予定が入っており、壁紙の貼替工事を行う期間の確保が困難であるため、令和7年度にクロスの貼り替えを予定している。

- ・平成23年度の増改築及び令和元年度に行った改修工事の後から、収蔵庫において漏水が発生し、その都度、調査及び補修を行ってきた。尚、漏水等が一部継続しているため、修繕工事を行う。
- ・美術館の別棟のアトリエにおいて、年間約120日程度の展示を行っており、その間は1名の監視員にて監視を行っている。トイレの出入り口など、死角となる箇所もあるため、作品及び来館者、監視員の安全確保のため、防犯カメラを設置する。

(2) 事業内容

展示室系統（AC-10、AC-22）空調フィルターの交換に要する経費を要求する。

- ・空調フィルター交換経費 23,714千円

直流電源装置(蓄電池)の交換に要する経費を要求する。

- ・直流電源装置(蓄電池)の設置及び蓄電池の処分の経費 14,245千円

展示室4内で使用している美術館用蛍光灯について後継機種(LED)への取替を実施する。

- ・蛍光灯の撤去及び蛍光灯型LEDの設置

- ・スポットライトの設置

壁紙が汚れているため、貼り替えを行う。（令和7年度実施予定）

- ・第3収蔵庫の谷樋修繕工事

- ・アトリエへの防犯カメラ設置業務

（3）県負担・補助率の考え方

美術館の作品保管・展示機能を維持するため、県の負担は妥当である。

（4）類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
修繕料	100	庁舎修繕
委託料	26,492	空調フィルター交換、庫内清掃、廃棄処分 防犯カメラ設置業務 等
工事請負費	42,845	直流電源装置(蓄電池)の取替及び処分 LED照明設備設計・設置業務 谷樋修繕工事
合計	69,437	

決定額の考え方

4 参考事項

（1）各種計画での位置づけ

- ・「岐阜県県有建物長寿命化計画（個別施設計画）」を策定し、計画的に直流電源装置(蓄電池)の取替及び展示室4のLED化を実施
- ・「岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画」において、全県有施設の照明を令和12年度までにLED照明に更新することとされている。
- ・「長期構想」の「V-5ふるさとへの誇りと愛情を育てる」
- ・「第3次教育ビジョン」の「基本方針1 ぎふへの愛着をもち、世界に視野を広げ活躍する人材の育成」

（2）後年度の財政負担

フィルターについては、令和7年度に一部交換必要。令和8年度以降は環境検査の結果に応じて交換が必要となる。

直流電源装置(蓄電池)の耐用年数は13年～15年のため、次回、令和23年度に対応をする。

（3）事業主体及びその妥当性

岐阜県美術館は、芸術的価値の高い美術品並びに美術資料を収集保存し、調査研究を進め、その成果を展示公開している。年間約20万人の利用者に落ち着いて美術を楽しむことができる環境を整備する。

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- 何をいつまでにどのような状態にしたいのか

直流電源装置(蓄電池)をメーカー耐用年数である2024年3月から2026年3月までに新しいものに取り換える必要がある。

性能低下した空調フィルターを新品交換することにより、県民共有の財産である収蔵品の適切な保全管理を行い、安全安心な施設環境づくりを目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

美術館を維持管理するための施設環境を整備する経費であり、その性質上、指標を設定することが困難なため。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年 度	・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和 3 年 度	・取組内容と成果を記載してください。 収蔵庫3、展示室1、展示室2のケミカルフィルターの交換を行い、展示に適切な空気環境を維持することが出来た。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和 4 年 度	なし
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	県民共有の財産である収蔵品の適切な保全管理に必要である。
-----------	------------------------------

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり

2：期待どおりの成果あり

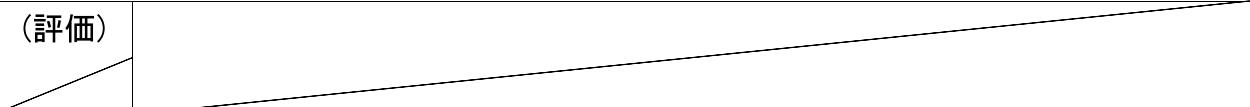
1：期待どおりの成果が得られていない

0：ほとんど成果が得られていない

(評価)	
------	--

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価)	
------	--

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

収蔵品の適切な保全管理のため、計画的に改修を実施し、安全安心な環境を整備していく必要がある。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

県民共有の財産である収蔵品の適切な保全管理に必要であることから、計画的に改修を実施し、安全安心な施設環境づくりを目指す。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	<input type="checkbox"/> 【〇〇課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	